

“この春休みにすごく頑張ったなと思えること③”

「必ず毎日勉強の時間を作って、必ずやったことです。土日也必须勉強しました。」(1組)

「勉強の取り組み方を考え直し取り組んだことです。なぜかという、今までの勉強の仕方を変えたいと思ったからです。」(3組)

「それは毎日少しの時間でも勉強をしたことです。毎日勉強したら、ちょっと達成感を味わえました。」(3組)

「部活動です。大会が近いこともあってか、ほぼ毎日練習がありました。毎日が長くて、長くて超大変でしたが、少しだけ上手になったので良かったです。」(3組)

「春期講習で、いつもより長い 3 時間塾に行ったことです。春休みに休みたい中で頑張っていました。」(3組)

「塾の英語です。大分先の学習をしているみたいで、内容が難しくて頭の中が？だらけな所もありましたが、電子辞書を使ったりして頑張りました。」(3組)

「塾です。理由は、春休みの前は月、金の 2 日間でしたが、入ってからは一週間に 5 日も塾に行くことになり、とても大変だったからです。」(3組)

よのなかルール 45 <「メシを食べる大人になる！よのなかルールブック」高濱正伸監修>

「変わることを恐れない。」

時代が変われば、考え方や価値観も変わるもの。
変わらずにいるのはラクだけど、
それでは時代に置いていかれてしまうよ。
やわらかい頭で、変化しつづけよう。



<春休みに読んで一番印象に残った本>

「ある日透きとおる」三枝理恵著 「この恋は世界で一番美しい雨」 「同級生」東野圭吾著
「午後の恐竜」星新一著 「夢をかなえるための勉強法」鈴木光著 「戦国武将パノラマ図鑑」
「謎解きはディナーのあとで」 「15歳のテロリスト」 「リオネル・メッシ」 「カラダ探し」ヴェルガーデ著
「はたらく細胞」 「バッハ インヴェンション こころの旅」杉浦日出夫著
「ナルニア国物語」C.S.ルイス 「ぼくはイエローで、ホワイトで、ちょっとブルー」ブレイディみかこ著